



学校だより  
**大綱**

横浜市立大綱小学校  
電話 542-0027  
FAX 541-3646

令和5年度10月号

## 信号の長さが変わりました！

校長 高橋 亨

「暑さ寒さも彼岸まで」の言葉は今年には当てはまらないかと思っておりましたが、朝夕には涼やかな風が吹くようになりました。少しずつ、季節は動いているようです。

ところで、「大綱小学校前信号」の長さが変わりました。先日から、駅の方から登校する子どもたちが渡る青信号の時間が約3秒、長くなりました。

これは、校外委員の皆様の活動の成果です。毎年、学校と警察、土木事務所等で行っている「スクールゾーン対策協議会」（6月20日）で、交通施設改善の申し入れの一つとして、学援隊の花岡さんが提案されたものです。大綱小は駅側から来る児童の数が多いため、信号周辺での滞留が多かったことは悩みの種でした。それがこの度、多少軽減されることとなりました。



青信号が長くなりました

校外委員さんや地域の地道な活動により道路標示等も毎年改善されていることには、感謝しかありません。ちなみに、今回の警察からの連絡をお伝えした時には、青信号の長さが変わっていることに、花岡さんは既に気付いておられました。さすがです。

9月28日には、1年生と6年生のふれあい遠足が実施されました。6年生が1年生を気づかう様子はもちろん多々見られましたが、6年生自身もふれあい活動を楽しんでいる様子が微笑ましかったです。

その帰り道にある1年生の具合が悪くなってしまいました。すると、通りに面したガソリンスタンドの方が、その子を冷房の効いた部屋に通して、介抱してくださいました。実は、この方は本校の保護者でもあるのですが、たまたまガソリンを入れに来ていた学童の方も、「何なら（学校まで）乗せていくよ。」と申し出てくださったそうです。幸いその子もすぐに元気になりましたが、地域の皆様の温かさに、大綱の地域で育つ子どもは幸せだと、改めて感じました。

皆様の温かさに感謝を忘れず、今後も様々な取り組みを続けていきたいと思っております。



1年生がまわしてジャンプ！



だるまさんが転んだ！



広場で遊ぼう、じゃんけんぽん！

《トピック》ビオトープに創立150周年のプレートが  
つきました。開校110周年のプレートと  
並んで輝いています。

